

集中豪雨・長雨対策のチェックリスト

露地花き・植木

【日常の対策】

内容	チェック欄	備考
排水不良のほ場では、深耕・耕盤破碎、明渠、暗渠の設置など排水対策を講ずる		
作目やほ場の条件により高畝栽培の導入も検討する		

【事前対策】

内容	チェック欄	備考
梅雨前線の活動や台風進路の予報を確認する。		注意報・警報等も確認
ほ場周辺の水路や、明渠等の清掃を行う。		明渠等が詰まっているとあふれた雨水が、ほ場内に入る。
畝や株元のマルチングにより、表土の保護と泥跳ね対策を行う。		病害防除対策としても必要
屋外の苗物置き場で栽培ベンチのない場合、遮根シートの設置に加え、トレーやコンテナを利用するなどし、できるだけ地面から離す。		湛水対策に加え、病害防除対策としても必要

【事後対策】

内容	チェック欄	備考
湛水・倒伏等の被害があれば、速やかに起こし泥を落とし、殺菌剤を散布する。		登録のある予防剤を使って殺菌
雨期が長引く場合は雨の合間等に予防剤の散布を行い病害防除に努める。		登録のある予防剤を使って殺菌
湛水被害等により表土が固まった場合には、根を傷めない程度に表土を軽く中耕する。		
被害が大きい場合は、次作の作物の作付を検討する。		次年度の作付けまでの期間に栽培できる作物等の作付け準備

※ 作業中及び見回り時に事故に遭わないよう十分に注意し、安全を確認の上、ほ場や施設の管理を行ってください。